

知的障害者に向けた連絡・意思疎通・自立通勤等を支援する
スマートフォン用アプリケーションパックの開発
ソフトバンクモバイル株式会社

【 報告書PDF337KB 】

全体の概要

スマートフォン向けのアプリケーションパック「アシストスマホ」を開発した。「SoftBank 204SH」に専用ソフトウェアをダウンロードしモードを切り替えて利用する。本機器の主な目的は知的障害者の就労支援である。連絡・報告を支援する機能に加えて、支援者がWebサイトを通じて利用者の後方支援を行える。施設利用者や学生らが一般就労に必要な連絡や通勤を自身で行えるよう、本機器を訓練等に用いていただきたい。

※試作した機器またはシステム1 スマートフォン用アプリケーションパック「アシストスマホ」

アシストスマホは発売済みのSoftBank 204SH専用のオプションサービスとして申込が可能なサービスで、サービス料金は無料で提供する。申込者はダウンロードでアプリパックを取得し、「アシストスマホ」に切り替えて利用を開始する。連絡や行動をアシストする機能に加え、アプリの選択やUIのカスタマイズなど利用者に合った使い方を設定できる。モニター試験ではカスタマイズ前後での使い方、操作性の向上について確認を行った。



図1 アシストスマホ ホームシート画面



図2 アシストメール画面



図3 カスタマイズ後画面

※試作した機器またはシステム2 支援者が利用する専用サイト「サポートWeb」

サポートWebはPCやスマホ、タブレットから利用できるWebサイトでアシストスマホの設定やカスタマイズなど、本サイトを通して利用者の後方支援できます。位置情報の検索や通勤・通学を見守る「みまもるフェンス」、アシストナビの目的地を設定やアシストメールの定型文セット、電話帳シートの更新やスケジュールの投稿や閲覧などが可能です。設定した内容は数分で利用者の端末に反映されます。



図3 サポートWeb操作画面



図4 みまもるフェンス結果表示画面